

# スマートファシリティ研究会

〔委員長〕 小林延久（早稲田大学）

〔幹事〕 小林 浩（トーエネック），山口 順之（東京理科大学）

日 時 平成30年6月14日（木） 13：10～17：15

平成30年6月15日（金） 9：25～16：00

場 所 富山県教育文化会館（富山県富山市） <http://www.bunka-toyama.jp/kyoubun/access/index.html>

連 催 電子情報通信学会 情報ネットワーク研究会

議 題 テーマ「スマートグリッド、スマートシティ/スマートコミュニティに関する技術動向」

6月14日

SMF-18-021 需要家蓄電設備を用いたエネルギーサービスのユースケース国際標準化提案  
○丸山 高弘（三菱電機）・中村 正雄（富士電機）・小林 延久（早稲田大学）

SMF-18-022 ビル設備を活用した負荷調整力創出の可能性と課題に関する一考察  
○飯野 穰・小林 延久（早稲田大学）

SMF-18-023 分散型電源によるエネルギーサービスのための通信サービスの構築と運用に関する一考察  
○魚住 光成（三菱電機）・田中 立二（産業技術総合研究所）

SMF-18-024 蓄電池を想定したエネルギーサービスのセキュリティに関する一考察  
○上野 正巳（NTT）・甲斐 賢（日立製作所）・吉原 貴仁（KDDI 総合研究所）・魚住 光成（三菱電機）・横山 健児（NTT ファシリティーズ）・吉松 健三（技術研究組合制御システムセキュリティセンター）・芹澤 善積（電力中央研究所）・水野 修（工学院大学）・小林 延久（日立製作所）

SMF-18-025 ネットワーク適応遠隔制御による遠隔施工の効率化  
○吉本達也・吉田裕志・印南貴春・大橋一範（NEC）・古屋 弘・森 直樹（大林組）

SMF-18-026 Graph Convolutional Network を用いた Linked Open Data の分析  
○シンルー（京都工繊大）・村田正幸（阪大）

SMF-18-027 分散電源利活用のための通信技術  
○丹 康雄（北陸先端科学技術大学院大学）

SMF-18-028 Smart Home Service Design and Implementation for a Real Home  
〔招待講演〕 -- Current Trends and Lessons Learned --  
○Marios Sioutis（JAIST）

6月15日

SMF-18-029 電力リソース取引のための通信に関する国際標準（IEC 62325）の動向  
○大谷 哲夫（電力中央研究所）

SMF-18-030 分散型電源によるエネルギーサービス への IEC61850 適用  
○田中 立二（産業技術総合研究所）

SMF-18-031 電力需給調整のための通信に関する国際標準 (OpenADR) の動向  
○小林 延久 (早稲田大学)

SMF-18-032 太陽光発電システムの故障検出  
[招待講演] ○樋口裕二 (NTT ファシリティーズ)

◎ 一般講演 発表 20 分 + 質疑応答 5 分  
招待講演 発表 40 分 + 質疑応答 10 分